

埼玉県勤労者山岳連盟 南部ブロック協議会 主催

くらかげさん おただきやま  
宇都宮・鞍掛山(492m)～男抱山(338m)



## 秋の交流バスハイキング報告

期 日 10月23日(日) 日帰り 雨天決行  
集合 三郷駅北口 6:00 南浦和駅西口 6:45  
場 所 宇都宮・鞍掛山(492m)～男抱山(338m)、ロマンチック村  
参加費 5,000円  
参加者 三郷山の会(16) わらび山の会(7) 彩山友会(2) 紫翠山岳会(6)  
あすなる山岳会(1) くまざさ山岳会(1) 合計 33名

### 【記録】

今年から南部ブロックに新たに加盟した紫翠山岳会を加え5団体となり、交流ハイキングも賑やかになった。今回は、宇都宮森林公園・古賀志山に続く鞍掛山とロマンチックな伝説の残る男抱山と欲張って計画してみた。いつもと同じく早朝に三郷駅を出発して南浦和駅を7時に出発。バスは東北高速道から佐野SAで一休休憩して宇都宮ICで下りる。

いつもの事だが、11月第3週は宇都宮森林公園を中心としてサイクリングロードレースが開催され、レースが始まる時間帯は交通規制されるが、今回も案の定鞍掛山登山口近くの射撃場駐車場はすでに車で満杯で、バスを迂回させるのに大変だった。

バスを降りて、準備体操をした後班別に登山口のある鞍掛神社に向けて出発。右側にゴルフ場がある為かロフトボールが道脇に落ちている。途中、鞍掛神社入り口の看板のある分岐から右に入るとまもなく登山口で、ここから山道に入る。最初は急な沢沿いの中、神社のすぐ上で奥ノ院と大岩コースへの分岐で、どちらから廻っても同じだが、私達は右廻りで奥ノ院コースから山頂をめざす為左の道に入る。

登山道は急登となり、やがて鎖と手すりの付けられた階段状の岩場の登りとなり、喘いで息が切れる頃に見慣れた奥ノ院の岩場と尾根に出た。



射撃場駐車場前で



鞍掛山分岐で



4班の皆さん



奥ノ院の登りで



奥ノ院



鞍掛山山頂で 1班



3班の皆さん



4班の皆さん



大岩岩頭への梯子を登る



大岩から古賀志山を望む

ここまで来れば山頂はもうすぐ！ 奥ノ院に参拝して山頂に向かう。鞍掛山山頂は東西に長く平坦で、遠くからでも隣の古賀志山とは対照的に台形型のその山容はすぐわかる。

鞍掛山山頂到着！ 北側が少し開けているだけで展望はあまり無く、それぞれに記念写真を撮り、すぐ先の大岩に向かう。山頂部の東端からすぐに岩にかかる2つの鉄梯子を登ると展望のいい大岩の上に出た。南西が明るく開けてすこぶる展望が良く、大谷方面から多気観音のある多気山、そして古賀志山が大きく見渡せる。記念写真を撮り大岩下で昼食休憩とした。



大岩で 1班(わらび、他)



2班 彩山友会の二人



2班 紫翠山岳会の皆さん



大谷・多気山方面



大岩下で



岩窟の鞍掛神社



山麓の大鳥居と鞍掛山

軽い昼食の後、大岩から時計回りで尾根を鞍部に下り、さらに朝の分岐に下り立つ。すぐ下の神社の分岐ではザックを置いて朝に通り返した鞍掛神社に参拝する。

小さな滝の落ちる左上の岩窟に梯子を登り中に入ると、中は思ったより広く10人ぐらいいは入れそうで、ご神体が祀られていた。(なんでも、戊申戦争の時に宇都宮城主が一時隠れたといわれがあるようだ。)

神社に参拝して登山口に戻り、朝に下車した射撃場までバスは交通規制の為に迎えに来れず、先の古賀志山のある森林公園入口分岐まで車道を歩き、バスを迎えた。

予定で昼食は男抱山登山口でとなっていたが、時間的な制約もあり、先に男抱山を登ってからロマンチック村でゆっくりしたいとの事で、登山口のある交差点までバスで向かう。

男抱山は山頂部に2つの岩峰があり、その東峰の岩峰の下部には小さな祠が祀られていて、この祠は縁結びの社とされ、“女性が密かに詣でてかなわぬ想いの相手方の方向を望めば、不思議にその恋の想いは届く”と伝えられ、山名の男抱山のネーミングといい、今なお信仰の絶えない静かな里山で、2時間足らずに登れる事から手軽で人気のある山でもある。今回、私達のグループの中にも何人かの独身女性がいて、そういう伝説に淡い期待を込めての男抱山登山となった。

宇都宮ICへの交差点前で、墓地隣の小さな看板に導かれて作業林道を入るとまもなく男抱山登山口で、右にいきなり急な斜面の登りが続く。やがて岩混じりの尾根となって1時間弱で下部の岩場に着く。小さな石祠が祀られていたがみんな気が付いて詣でただろうか？ 三点支持を確実に岩場をよじ登ると、男抱山(東峰)山頂の岩頭上に出た。360度の展望の展望が得られ、南に宇都宮市郊外の田園地帯が広がり、西には多気山や古賀志山に続く鞍掛山や半蔵山、そして北には篠井富屋連峰とその奥にはかすかに日光の山々が霞む。



男抱山に登る



山頂下の岩場に到着



岩場を見上げて



三点支持を基本に



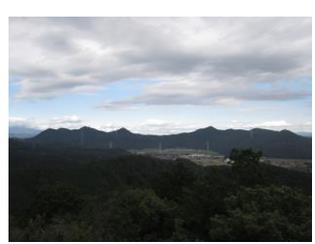
男抱山山頂で



男岩に抱きついて



多気山方面



宇都宮・篠井富屋連峰



鶏頂山・高原山方面



男抱山から西峰・古賀志山を望む



西峰(富士山)にて



丸木橋を渡り



登山口に戻る

各班それぞれに岩に抱きつきながらも記念写真を撮り、西峰(富士山)に向かう。下山では少しルートが迷いやすいが赤テープを頼りに鞍部に出て西峰に登り返す。西峰(富士山)も岩峰で東峰に劣らず展望はいい！

西峰からの下りはロープを頼りに岩峰下に出て、南に延びるやせた岩稜の尾根を下る。右側が切れて崖になっているが危険箇所もなく快適に下る事が出来る。最後の大岩から左下に下り、丸木橋を渡れば朝の作業林道の分岐に出て、後は登山口に戻り、そのまま入浴休憩すべくロマンチック村まで歩いた。

ロマンチック村でのんびりと入浴した後は、休憩室で時間の許す限りの交流会となった。各班毎に班長からハイキング報告と感想等を述べていただきながら、また用意された飲み物や果物等で和やかに過ごす事が出来ました。もちろん、帰りのバス内でも山の歌等を唄ったりしながら親睦交流は続き、こうして秋の交流バスハイクは無事に楽しく終える事が出来ました。

記 事務局 澤藤俊昭



入浴後、休憩室で和やかに親睦・交流会を行いました。



帰りのバスの中では、少し酔いも廻って山の歌合戦と親睦交流は続く！

【コースタイム】

三郷駅北口 == 南浦和駅西口 == 浦和 IC == 佐野 SA == 宇都宮 IC == ゴルフ場・射撃場前……  
6:10 発            6:45～7:00            7:30            8:10～30            9:00            9:00～15  
…鞍掛山登山口…鞍掛山神社……奥の院……鞍掛山山頂……大岩……鞍部……尾根コース分岐…  
9:25            9:45～50            10:10            10:15～20            10:30～40            11:00  
…鞍掛山神社…登山口…森林公園分岐 == 男抱山登山口……男抱山東峰……富士山……登山口…  
11:05～15            11:45～12:10            12:20～30            12:45～13:00            13:15            13:50  
=ロマンチック村(入浴・交流会) = 宇都宮 IC = 羽生SA = 浦和 IC = 三郷駅北口 = 南浦和駅  
14:30～ 16:30            16:45            18:30～45            19:30            19:50～20:00            20:30 着

\*バス    大宮西観光バス    ☎ 048-767-7709    FAX 048-767-7719